

Ⅰ.「地域の安全安心マップコンテスト」事業内容

「地域の安全安心マップコンテスト」とは？

私たちの身のまわりには、地震や津波、台風や集中豪雨といった自然災害、自動車や自転車との交通事故、不審者による犯罪など、安全安心を脅かすものが常に存在している。こうした危険から身を守るためには、身近な地域について歴史・文化も含めて過去や現在の状況をよく知り、危険に備える必要がある。しかし、多くの子どもは情報の収集能力が十分ではない。そこで、大人と一緒に自らの体験を通して身近な地域の情報を集め、地図を作ることで、地域に潜む危険を理解し、皆で共有することができるようになると考えられる。立命館大学歴史都市防災研究所では、このような地図の作成を通じて地域の安全安心を考える取り組みを評価し、促進するために、2007年から毎年小学生を対象に「地域の安全安心マップコンテスト」を開催してきた。

応募資格は小学生の個人またはグループ（原則5名まで）とし、第1回は京都市内、第2回は京都府内の小学生を対象にしていたが、第3回以降、国内および国外から応募を受け付けるようになった。主に小学校の夏休み期間を利用してマップ作成に取り組めるよう、募集期間を8月下旬から9月末に設定している。また、作品のテーマは地域の安全安心に関する内容であれば特に指定せず、対象とする地域のスケールも問わない。審査は文化遺産、防災まちづくり、地理情報など学内外の専門家7～8名から構成された専門の委員会を実施されている。審査委員会では、応募作品に対して、①文章・図表の表現がわかりやすいか、②マップ作成の目的・テーマがしっかり表現されているか、③個性的な工夫やアイデアが凝らされているか、④全体のバランスはよいか、⑤十分な情報が盛り込まれているかなどを評価基準とし、厳正に審査している。

「地域の安全安心マップコンテスト」の歩み

●第1回(2007年)●

応募作品数：18点

入賞作品数：最優秀賞(センター長賞)1点、優秀賞1点、入選3点、佳作5点、ユニーク賞2点

審査委員：土岐憲三(立命館大学歴史都市防災研究センター センター長)
吉越昭久(立命館大学歴史都市防災研究センター 副センター長)
大窪健之(京都大学大学院地球環境学堂 准教授)
林 春男(京都大学防災研究所 教授)
鐘ヶ江秀彦(立命館大学政策科学部 教授)
益田兼房(立命館大学歴史都市防災研究センター 特別招聘教授)
矢野桂司(立命館大学文学部 教授)

主催：立命館大学歴史都市防災研究センター

後援：NHK京都放送局、NPO災害から文化財を守る会、京都市教育委員会、財団法人京都市景観・まちづくりセンター、京都新聞社、人文地理学会、立命館地理学会(順不同)



●第2回(2008年)●

応募作品数：131点

入賞作品数：最優秀賞(センター長賞)1点、優秀賞1点、入選3点、佳作5点

審査委員：土岐憲三(立命館大学歴史都市防災研究センター センター長)
吉越昭久(立命館大学歴史都市防災研究センター 副センター長)
林 春男(京都大学防災研究所 教授)
小林正美(京都大学大学院地球環境学堂 教授)
大窪健之(立命館大学理工学部 教授)
鐘ヶ江秀彦(立命館大学政策科学部 教授)
益田兼房(立命館大学歴史都市防災研究センター 教授)
矢野桂司(立命館大学文学部 教授)

主催：立命館大学歴史都市防災研究センター

後援：NHK京都放送局、NPO災害から文化財を守る会、京都市教育委員会、財団法人京都市景観・まちづくりセンター、京都市消防局、京都府教育委員会、京都新聞社、近畿コカ・コーラボトリング株式会社、人文地理学会、立命館地理学会(順不同)



●第3回(2009年)●

応募作品数：10点

入賞作品数：最優秀賞1点、優秀賞1点、入選3点、佳作4点、
努力賞1点

審査委員：土岐憲三(立命館大学歴史都市防災研究センター センター長)
吉越昭久(立命館大学歴史都市防災研究センター 副センター長)
林 春男(京都大学防災研究所 教授)
小林正美(京都大学大学院地球環境学 教授)
大窪健之(立命館大学理工学部 教授)
鐘ヶ江秀彦(立命館大学政策科学部 教授)
益田兼房(立命館大学歴史都市防災研究センター 教授)
矢野桂司(立命館大学文学部 教授)

主催：立命館大学歴史都市防災研究センター

後援：コカ・コーラウエスト株式会社、京都市教育委員会、京
都府教育委員会、京都新聞社、財団法人京都市景観・ま
ちづくりセンター、京都市消防局、人文地理学会、立命
館地理学会、NPO災害から文化財を守る会(順不同)



●第4回(2010年)●

応募作品数：96点

入賞作品数：最優秀賞1点、優秀賞1点、入選3点、佳作5点、
地理情報システム学会特別賞1点、コカ・コーラ特別賞1点

審査委員：土岐憲三(立命館大学歴史都市防災研究センター センター長)
吉越昭久(立命館大学歴史都市防災研究センター 副センター長)
林 春男(京都大学防災研究所 教授)
小林正美(京都大学大学院地球環境学 教授)
貞広幸雄(東京大学大学院工学研究科 准教授)
大窪健之(立命館大学理工学部 教授)
鐘ヶ江秀彦(立命館大学政策科学部 教授)
益田兼房(立命館大学歴史都市防災研究センター 教授)
矢野桂司(立命館大学文学部 教授)

主催：立命館大学歴史都市防災研究センター

共催：一般社団法人地理情報システム学会、文部科学省グロー
バルCOEプログラム『歴史都市を守る『文化遺産防災学』
推進拠点』

後援：コカ・コーラウエスト株式会社、京都新聞社、京都市消
防局、財団法人京都市景観・まちづくりセンター、人文
地理学会、立命館地理学会、NPO災害から文化財を守る
会(順不同)



●第5回(2011年)●

応募作品数：93点

入賞作品数：最優秀賞1点、優秀賞1点、入選3点、佳作6点、
株式会社パスコ特別賞1点

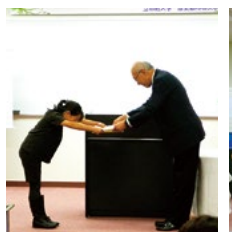
審査委員：土岐憲三(立命館大学歴史都市防災研究センター センター長)
吉越昭久(立命館大学歴史都市防災研究センター 副センター長)
林 春男(京都大学防災研究所 教授)
小林正美(京都大学大学院地球環境学 教授)
大窪健之(立命館大学理工学部 教授)
鐘ヶ江秀彦(立命館大学政策科学部 教授)
矢野桂司(立命館大学文学部 教授)

主催：立命館大学歴史都市防災研究センター

共催：文部科学省グローバルCOEプログラム「歴史都市を守る
『文化遺産防災学』推進拠点」

協賛：NTT西日本京都支店

後援：国土地理院、コカ・コーラウエスト株式会社、株式会社
パスコ、京都新聞社、KBS京都、京都市消防局、財団法
人京都市景観・まちづくりセンター、株式会社白石パイ
オマス、人文地理学会、立命館地理学会、NPO災害から
文化財を守る会(順不同)



●第6回(2012年)●

応募作品数：26点

入賞作品数：最優秀賞1点、優秀賞1点、入選3点、佳作6点

審査委員：土岐憲三(立命館大学歴史都市防災研究センター センター長)
吉越昭久(立命館大学歴史都市防災研究センター 副センター長)
林 春男(京都大学防災研究所 教授)
小林正美(京都大学大学院地球環境学 教授)
大窪健之(立命館大学理工学部 教授)
鐘ヶ江秀彦(立命館大学政策科学部 教授)
矢野桂司(立命館大学文学部 教授)

主催：立命館大学歴史都市防災研究センター

共催：文部科学省グローバルCOEプログラム「歴史都市を守る
『文化遺産防災学』推進拠点」

協賛：コカ・コーラウエスト株式会社、NTT西日本京都支店、
株式会社パスコ(順不同)

後援：国土地理院、京都新聞社、KBS京都、京都市消防局、財
団法人京都市景観・まちづくりセンター、株式会社白石
パイオマス、人文地理学会、立命館地理学会、NPO災害
から文化財を守る会(順不同)



●第7回(2013年)●

応募作品数：62点

入賞作品数：最優秀賞1点、優秀賞2点、入選3点、佳作6点

審査委員：大窪健之(立命館大学歴史都市防災研究所 所長)
谷口仁士(立命館大学歴史都市防災研究所 副所長)
林 春男(京都大学防災研究所 教授)
白石陽子(日本セーフコミュニティ推進機構 代表理事)
土岐憲三(立命館大学 教授)
矢野桂司(立命館大学文学部 教授)

主催：立命館大学歴史都市防災研究所

協賛：NTT西日本京都支店、株式会社パスコ、日本ミクニヤ株式会社、Fレントリース株式会社(順不同)

後援：国土地理院、京都新聞社、KBS京都、京都市、公益財団法人京都市景観・まちづくりセンター、株式会社白石バイオマス、コクヨマーケティング株式会社、人文地理学会、立命館地理学会、NPO災害から文化財を守る会(順不同)



●第8回(2014年)●

応募作品数：48点

入賞作品数：最優秀賞1点、優秀賞1点、入選3点、佳作6点

審査委員：大窪健之(立命館大学歴史都市防災研究所 所長)
鈴木祥之(立命館大学歴史都市防災研究所 副所長)
白石陽子(日本セーフコミュニティ推進機構 代表理事)
土岐憲三(立命館大学 教授)
鐘ヶ江秀彦(立命館大学政策科学部 教授)
矢野桂司(立命館大学文学部 教授)

主催：立命館大学歴史都市防災研究所

協賛：NTT西日本京都支店、株式会社パスコ、日本ミクニヤ株式会社、Fレントリース株式会社、株式会社帝国書院(順不同)

後援：国土地理院、コクヨマーケティング株式会社、京都新聞社、KBS京都、京都市、公益財団法人京都市景観・まちづくりセンター、人文地理学会、立命館地理学会、NPO災害から文化財を守る会(順不同)



●第9回(2015年)●

応募作品数：47点

入賞作品数：最優秀賞1点、優秀賞2点、入選3点、佳作6点

審査員：大窪健之(立命館大学歴史都市防災研究所 所長)
鈴木祥之(立命館大学歴史都市防災研究所 副所長)
林 春男(京都大学防災研究所 教授)
白石陽子(日本セーフコミュニティ推進機構 代表理事)
土岐憲三(立命館大学 教授)
矢野桂司(立命館大学文学部 教授)
豊田祐輔(立命館大学政策科学部 准教授)

主催：立命館大学歴史都市防災研究所

協賛：NTT西日本京都支店、株式会社パスコ、日本ミクニヤ株式会社、Fレントリース株式会社、株式会社帝国書院、第一通商株式会社、まいにち株式会社、株式会社ネスト・ジャパン、NPO法人災害ボランティアステーション日本(順不同)

後援：国土地理院、コクヨマーケティング株式会社、京都新聞、KBS京都、京都市、公益財団法人京都市景観・まちづくりセンター、一般社団法人人文地理学会、立命館地理学会、NPO災害から文化財を守る会(順不同)



●第10回(2016年)●

応募作品数：72点

入賞作品数：最優秀賞1点、優秀賞1点、入選3点、佳作5点

審査員：大窪健之(立命館大学歴史都市防災研究所 所長)
中谷友樹(立命館大学歴史都市防災研究所 副所長)
矢守克也(京都大学防災研究所・巨大災害研究センター 教授)
白石陽子(日本セーフコミュニティ推進機構 代表理事)
土岐憲三(立命館大学 教授)
鐘ヶ江秀彦(立命館大学政策科学部 教授)
武田史朗(立命館大学理工学部 准教授)
宗本晋作(立命館大学理工学部 准教授)

主催：立命館大学歴史都市防災研究所

協賛：株式会社パスコ、日本ミクニヤ株式会社、Fレントリース株式会社、株式会社帝国書院、第一通商株式会社、株式会社ネスト・ジャパン、NPO法人災害ボランティアステーション日本、マツモラ産業株式会社、株式会社宝水、セコム株式会社(順不同)

後援：国土地理院、コクヨマーケティング株式会社、京都新聞、KBS京都、京都市、公益財団法人京都市景観・まちづくりセンター、一般社団法人人文地理学会、立命館地理学会、NPO災害から文化財を守る会、京都府警察(順不同)



各回のポスター

※第1回のみチラシ

●第1回（2007年）●



●第2回（2008年）●



●第3回（2009年）●



●第4回（2010年）●



●第5回（2011年）●



●第6回（2012年）●



●第7回（2013年）●



●第8回（2014年）●



●第9回（2015年）●



●第10回（2016年）●



出張授業

「どうやって安全安心マップを作成したらいいの?」という声に答え、歴史都市防災研究所の教員や研究員が中心となって、小学校等に出向き、防災・防犯に関する出張授業を第3回から実施してきた。これまで延べ、個人1組、小学校8校、2団体から依頼を受けた。多くは京都市内の小学校であるが、近年は千葉県や大分県からの依頼も受けた。また、第9回からは授業内での取り組みだけでなく、防災マップの作成を取り入れた地域の防災イベントでの協力も依頼されるようになった。

出張授業もおこなっています —安全安心マップってどうやって作るの?



導入授業

地図作成やフィールドワークを行う目的、実施にあたっての重要なポイントを問いかけながら説明します。



フィールドワーク

グループにわかれて、実際に地域を歩き、どんな場所が安全、危険なのかを調べます。



地図をつくる

調べたことをもとに、グループで「どこが安全・危険なのか、なぜそう思うのか」を話し合いながら地図を作ります。



発表会

グループごとに作成した地図の工夫した点や、地図作成を通して気づいたこと、思ったことについて発表します。

感謝状の授与



国土交通省国土地理院より「測量の日」における功労者感謝状の贈呈

2013年6月2日（日）、国土交通省国土地理院（茨城県つくば市）より、歴史都市防災研究所へ感謝状が贈呈された。この感謝状は、「測量の日」を記念し、測量・地図に対する国民の一層の理解と関心を高めることを目的として、測量・地図に関する普及・啓発に顕著な功績のあった団体又は個人に対し贈られるものである。

「全国の小学生を対象に地図を活用し地域の安全や安心への関心を深めてもらうことを目的に『地域の安全安心マップコンテスト』を毎年開催し今年で7回目を迎えるなど、地理・地図教育の発展に大きく貢献している。また、防災マップと防犯マップを3次元WebGISの中で統合した新世代のリスクマップをインターネットにより広く一般に提供するなど、地理空間情報を活用した情報の提供、その普及・啓発へ向けた功績は多大である。」

（国土交通省国土地理院）

